

報道関係者と民博との懇談会 話題一覧

令和2年2月20日(木)15:30～16:30 懇談会

※懇談会終了後、お時間のある方は引き続きご懇談ください。

1. 挨拶

— 吉田 憲司 (館長)—

2. ニュースリリース

●みんなくの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

— 園田 直子 (議長)—

3. 梅棹忠夫生誕100年記念企画展「知的生産のフロンティア」

[詳しくはこちら](#)

みんなく初代館長を務めた梅棹忠夫(1920-2010)は、多数の学術調査に参加した知の先覚者です。彼は、調査成果を論文などにまとめる方法を『知的生産の技術』(1969年)で述べましたが、具体的に資料を加工する過程は示しませんでした。この企画展では、梅棹のアーカイブズ資料とデジタル・データベースで彼の方法の舞台裏を紹介します。



フィールドノートから転写されたローマ字カード
(写真撮影 尼川匡志)

期 間：4月23日(木)～6月23日(火)

会 場：国立民族学博物館 企画展示場

観覧料：一般 580円(490円) 大学生 250円(200円)

高校生以下 無料

※()は20名以上の団体料金

リピーターは団体料金を適用

— 飯田 卓 (人類文明誌研究部 教授)—

4. 特別展「先住民の宝」アイヌ (日本)

[詳しくはこちら](#)

特別展「先住民の宝」のアイヌ (日本) 展示内容と、会期中に開催される関連催しについてお話しします。

●ワークショップ

「アイヌの矢作りと模擬狩猟体験」

3/28日(土) 14:00～16:00

3/29日(日) 10:30～12:30

●みんなくゼミナール

「アイヌ文学の世界——韓・日との比較」

4/18日(土) 13:30～15:00

●みんなくウィークエンド・サロン

「100年前のアイヌの暮らしと現代の文化」

5/10日(日) 14:30～15:00

●みんなく映画会

「A I N U ひと」

5月開催予定



魚皮製衣服 (樺太 アイヌ)

— 齋藤 玲子 (学術資源研究開発センター 准教授)—

5. 国際シンポジウム「Performing Arts and Conviviality」

特別研究 研究プロジェクト 人間「マイノリティと他民族共存」関連の国際シンポジウム。

日 時：3月19日(木)～3月21日(金)
講 師：寺田吉孝(本館 教授)

— 寺田 吉孝 (学術資源研究開発センター 教授)—

6. 研究の窓

海のサピエンス史

東南アジアやオセアニアの海域世界における人類の移住史や海洋・島嶼適応に関する研究を専門とする研究者が最新の研究報告をお話します。

— 小野 林太郎 (人類文明誌研究部 准教授)—



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

お問い合わせ

国立民族学博物館 総務課 広報係

電話:06-6878-8560(直通) Fax:06-6875-0401 Mail:koho@minpaku.ac.jp